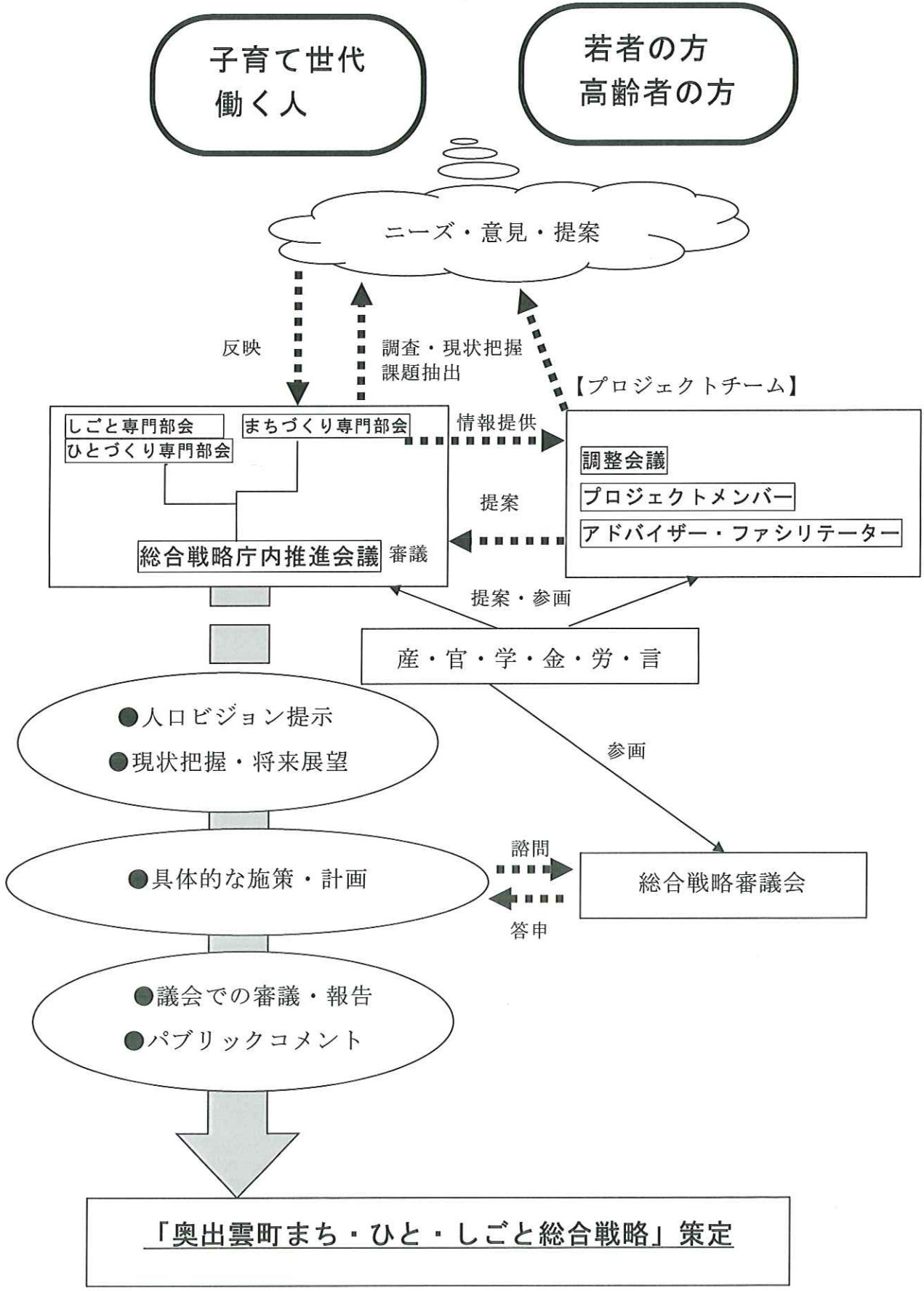


総合戦略策定のプロセス



■奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略（「人口ビジョン・総合戦略」）策定スケジュール

月	「総合戦略策定」・「人口ビジョン策定」	総合戦略審議会	総合戦略庁内推進会議	プロジェクト会議	(仮称) 若もん未来会議
4月				■4/27 プロジェクト会議議決成会議	
5月	・人口ビジョン動向分析・将来人口推計 ・住民提案書依頼（HP / 5月広報）		■5/1 第2回庁内会議 施策評価シート（5月25日締切） 提案書（5月25日締切）	■5/18 第11回プロジェクト会議 （既存事業整理・テーマ別検討）	■5/24（日）若もん未来会議説明会
6月	■6月議会 （人口ビジョン・戦略骨子提示、中間報告）	■第1回審議会 （人口ビジョン・基本方針提示）	■6/1 第3回庁内会議・専門部会 （既存事業評価、施策整理）	■6/7（日）第2回プロジェクト会議 （住民ニーズ把握） ■6/8 第3回プロジェクト会議 （住民ニーズまとめ・テーマの掘り下げ）	■6/7（日）第1回若もん未来会議
7月	具体的な施策検討・KPI設定	■分科会（第1回）	■7/1 第4回庁内会議・専門部会 （プラン検討・KPI検討）	6月中旬～7月上旬 ■第4回 グループインタビュー実施・検証 ■7/13 第5回プロジェクト会議 （グループインタビュー整理、施策立案）	■6/28（日）第2回若もん未来会議 ■7月上旬～中旬 第3回若もん未来会議
8月		■第2回審議会 （中間報告・審議）	■8/3 第5回庁内会議・専門部会 （プラン検討・KPI設定）	●8/9（日）第6回 プロジェクト会議 第5回若もん未来会議 合同開催	■7/26（日）第4回若もん未来会議
9月	■9月議会 （戦略案提示、意見聴取） パブリックコメント実施	■第3回審議会 （最終確認）	■9/1 第6回庁内会議・専門部会	■8/10 第7回プロジェクト会議 （施策のブラッシュアップ、プロジェクト案決定） ●8/30（日）仮称：100人未来会議（カルチャープラザ） ＜最終調整＞	
10月	■10月臨時議会（報告） ＝ 総合戦略完成 ＝		■10/1 第7回庁内会議 ＜最終確認＞		

奥出雲町

まち・ひと・しごと

創生総合戦略

時代に合った地域づくり

安心な暮らし

- ・ 医療福祉の充実
- ・ 公共交通網再編
- ・ 集落コミュニティ機能維持
- ・ 自主防災組織の強化

地方への新しい人の流れ

- ・ Uターン促進
- ・ 空き家活用・移住促進
- ・ 未婚晩婚化対策
- ・ 出産・子育て支援

安定した雇用の創出

- ・ 地域産業の強化
- ・ 起業家育成・人材育成
- ・ 農産物のブランド化
- ・ 6次産業(付加価値化)
- ・ 観光施策(体験型ツーリズム)

【強み】(例)

- 豊富な森林資源
- たたら製鉄、棚田景観(重要文化的景観)
- 神話(ヤマタノオロチ伝説)
- 仁多米、仁多牛、椎茸(奥出雲町ブランド)そば、エゴマ、トマト
- そろばん工芸
- 温泉(佐白温泉、亀高温泉、斐乃上温泉)
- ホッケー競技
- 情報通信網整備(ICT環境)
- 尾道・松江線開通(道路網整備)
- 豊かな農村生活そのもの(スローライフ)
- 地場産業・誘致企業



【弱み】(例)

- 森林農地の未利用・荒廃、耕作放棄地拡大
- 閉鎖的、情報発信不足
- P R不足、ストーリー性欠如
- 市場価格に変動、生産・流通コストの問題
- 後継者不足
- P R不足、連携不足
- 十分な活用ができていない
- 人口、資源の流出
- 住民がその価値に気付いていない

【キーワード】

- 地域の特性・資源を活かす
- 役割分担の明確化
- 地域づくり＝人づくり
- 限られた財源、取捨選択
- 広域連携
- 事業の合わせ技
- 数値化・見える化・比較化
- 業界・市場・トレンドをミクロ・マクロの両面から
- 多面的な資源の活用

奥出雲町総合計画(平成23年度～平成32年度 10年間)

【基本的な考え方】

- I. 町民・行政・地域の協働による施策の展開
- II. 透明性の高い施策の展開
- III. 計画的・効果的な施策の展開
- IV. 地域資源の有効活用による施策の展開
- V. 健全な財政運営・行財政改革を踏まえた施策の展開

【まちづくりの方向性】

- I. 協働による地域コミュニティづくりと人材育成
- II. 産業力を伸ばす
- III. 地域力を高める